

代表理事



野崎 恭平

Nozaki Kyohi

合同会社むすび 共同創業者

1986年生まれ。同志社大学を卒業後、大阪にて政治家の秘書、社会起業家支援プログラムの立ち上げに携わった後に、東北の復興支援事業に関わり岩手で活動。

その後東京にて参画した会社で組織開発・リーダーシップ開発の仕事をするようになり、独立。

2015年9月にUターンし、鹿児島未来170人会議などを手掛けた後、仲間と共に「合同会社むすび」を創業。対話をベースにした人-組織-社会-環境の結び直しをテーマに、様々な活動を行っている。

薩摩リーダーシップフォーラム SELF 発起人。



須部 貴之

Sube Takayuki

株式会社 KISYABAREE 代表取締役

騎射場のきさき市 代表

有限会社すべ産業営業部長兼リノベーション事業部長

1978年生まれ。明海大学不動産学部不動産学科卒業(千葉県浦安市)。ディズニー、ユニクロを経て、三井不動産グループへ入社。2013年に鹿児島へUターン、同年リノベーションスクール@北九州に参加し、現在は家業の不動産業をサポートしながらリノベーションまちづくりを鹿児島県内の自治体を中心に推進。

「騎射場のきさき市」という約1万人が参加する地域イベントを主宰し、人のつながり・絆をコンセプトに地域で学ぶカレッジ形式の人財育成の実行委員会を構築中。

2018年4月公益社団法人日本青年会議所主催の第32回人間力大賞(青年版国民栄誉賞)において「騎射場のきさき市」の取組を評価され会頭特別賞を受賞。

また、2018年度鹿児島県地域づくり表彰(騎射場中央通り会)を受賞する。

2019年4月、地域開発と人材育成を軸にこれからの地域の場を支える株式会社 KISYABAREE(キシヤバリー)を設立する。主な事業として、民間や行政の様々な主体と連携して、地域開発事業、人材育成事業、組織開発事業などのコンサルティング、そして不動産事業を手掛けている。



古川 理沙

Furukawa Risa

株式会社無垢 代表取締役

株式会社そらのまち 代表取締役

株式会社 日和学園 取締役(ひより保育園 代表)

TOTAL DESIGN COMPANY 株式会社 取締役

1977年鹿児島県生まれ。2000年から2019年まで日本語教師として韓国、中国、日本の大学、高専、民間学校、日本企業現地法人でカリキュラムマネジメントや、教科書執筆を行う。元 ACTFL (American council of teaching foreign languages) OPI(oral proficiency interview) tester. 海外での教師生活を起点に、新しい教育の在り方を実現するため鹿児島県霧島市に「ひより保育園」鹿児島市に「そらのまちほいくえん」を開園。また、霧島市にレストラン併設型の物産館「日当山無垢食堂」を構え、地元の生産者との連携を深め、広義の食育を実現すべく奮闘中。流通のあり方、消費者や生産者の食に対する意識をアップデートすることで、環境負荷の低減と食の豊かさ向上を同時に実現させたい。

第1回 鹿児島きり女性大賞 大賞(株式会社無垢) / キッズデザイン賞(株式会社そらのまち) / リノベーションオブザイヤー 特別賞(同上) / 第3回 ジャパン SDGs アワードパートナーシップ賞(同上) / Goulmand world cookbook award 2019 Category D03 children the best in the world(著書『ひより食堂へようこそ』) / キッズデザイン賞 経済産業大臣賞(同上) / グッドデザイン賞 BEST100 および 金賞<経済産業大臣賞>(同上)

## 理事



### 大岩根 尚

Ooiwane Hisashi

合同会社むすび 共同創業者  
環境学博士

1982年宮崎生まれ。2010年に東京大学にて環境学の博士号を取得。卒業後は国立極地研究所に就職。2011年、第53次日本南極地域観測隊として100日間の南極内陸の調査に参加し、気候変動の研究を行う。2013年10月より鹿児島県三島村のジオパーク専門職員に転身、ジオパーク認定を主導した。2017年、三島村役場を退職し同村の硫黄島に移住。三島村では35年ぶりとなる企業を立ち上げる。

「人と地球をむすび直す」をコンセプトに、硫黄島での自然体験を通じた教育や人材育成と、県内外でのSDGsや気候変動対策の社会実装のための各種講座やワークショップを行っている。民教協「日本のチカラ」やNHK「滝沢秀明の火山紀行」で案内役として出演するなど、多方面からの地域の活性化に尽力しながら、近年も研究論文を発表し、学術研究の一端を担っている。



### 勝 眞一郎

Katsu Shinichiro

サイバー大学 IT総合学部 教授  
総務省 地域情報化アドバイザー  
奄美市 情報通信産業インキュベーションマネージャー

ヤンマー株式会社に19年勤務(1988-2007)。情報システム、経営企画、製品設計、物流、アフターサービスの部門を経験。4年半の米国(シカゴ)駐在を経て、情報システム部門のトップを務める。

[現職続き]

NPO法人 離島経済新聞社 理事

(一社)あまみ大島観光物産連盟 プロジェクトリーダー

(独法)奄美群島振興開発基金 最高情報セキュリティアドバイザー

[社会貢献]

・アマミノミライ 主宰

・鹿児島県立大島北高校 高校魅力化コーディネーター

・Code for AMAMI 顧問



### 門田 晶子

Kadota Akiko

合同会社 Go! Kagoshima 代表  
株式会社マルマエ 取締役  
NPO法人アイデアラボ 副理事長

1968年鹿児島生まれ。米国で高校、大学卒業後、カリフォルニア州サクラメント市民放テレビ局でアートディレクターとして管理職を経験。通算21年在米後、家業の印刷会社を継ぐため2006年に帰国、日本で社会人をやり直し2010年末より6年間社長を務め、英語での交渉やコミュニケーションで地元企業のグローバル展開支援をするため2016年に起業、独立。地域経済界の女性人材不足の煽りを受け鹿児島県内の各種有識者委員を兼任。グローバル人材育成・教育、ジェンダー平等に関する活動が多い。鹿児島経済同友会ダイバーシティ委員会委員長 鹿児島県女性活躍推進会議 会長 屋久島環境文化財団 理事 鹿児島市国際交流財団 理事  
温泉と海と食と酒を楽しむ人生の旅人でありたい。

[Women's 解毒 Show] YouTube Vodcast 番組主宰



### 川島 康文

Kawabata Yasufumi

株式会社 Katasudde (ユクサおおすみ海の学校) 代表取締役  
株式会社大隅家守舎 代表取締役  
株式会社プラスディー設計室 代表取締役  
エンジニアリング開発有限公司 代表取締役

鹿児島県鹿屋市で建築と不動産を軸とし、心地よい暮らしをつくることを目指している。一方で、まちづくりにも取り組んでおり2015年に仲間と民間まちづくり会社「(株)大隅家守舎」を設立し「食と暮らしのマルクト」開催や中心市街地の活性化に従事。魅力的で人がつながる場をつくり、街の期待値を上げることを目指している。

現在、(株)ブルースタジオと(株)大隅家守舎で設立した(株)Katasuddeの代表として鹿屋市立菅原小学校跡をリノベーションし、観光拠点+宿泊施設「ユクサおおすみ海の学校」として運営している。

2019年地域資源リノベーション賞、2020年グッドデザイン賞受賞。



## 小平 勘太

Kobira Kanta

小平株式会社 代表取締役

京都大学農学部生物生産科学科卒、イリノイ大学アーバナシャンペン校大学院で修士号取得  
2005-2007年 アビームコンサルティング社勤務。サプライチェーン関連の戦略策定、IT 開発導入の国内、海外プロジェクトに参加。2007年 農業サプライチェーンの研究、生産、流通を行う。農業ベンチャーオリザ(東京都渋谷区)企業(現取締役)。NEC 社会起業塾に参加。同年に農業生産法人オリザ鹿児島ファームを立ち上げ(現取締役)。

2009年 鹿児島市に本社を置き、エネルギー(LPG、新電力)、国際貿易、IT ソフトウェア開発、ガソリンスタンド事業などを多角的に展開する創業100年を超える総合商社小平株式会社の副社長に就任。鹿児島、九州だけでなく、アメリカ、タイ、インド、ベトナム、中国まで含めたグローバルなビジネスを展開。2011年 小平株式会社の代表取締役に就任(現職)。2015年 農地のシェアリングプラットフォーム運営を行う農業ベンチャー FARMFES を立ち上げ2016年に代表取締役就任。FARMFES は JTB 社と業務提携をし全国で事業を展開。シリーズ A では福岡銀行、並びに鹿児島銀行系ファンド、NEC キャピタル社から資金調達を行った。

2019年 農業生産法人オリザ鹿児島ファームを NEC キャピタルソリューション株式会社に事業譲渡、また2020年にファームフェス社事業も NPO 法人に事業譲渡。

薩摩リーダーシップフォーラム SELF では、スタートアップの起業～資金調達～バイアウトまでの経験や、農業生産事業、エネルギー /IT/ 貿易事業等の運営経験に基づき、アドバイス、支援を行う。



## 齊藤 智彦

Saito Tomohiko

合作株式会社 代表取締役  
鹿児島県大崎町 政策補佐監

1984年東京都生まれ

中国北京の中央美術学院(彫刻専攻)に留学後、北京、ニューヨーク、ベルリンでアート活動ののち帰国。

慶應義塾大学 SFC 研究所にて地域政策についての研究・実践(山梨県富士吉田市での市民財団の設立・運営等)を経て、クリエイティブを活用した都市・地域へのアプローチをテーマに、日本各地でプロジェクトを展開。

2019年 役員を務める東京の企業と鹿児島県大崎町の間で連携協定を締結。自ら大崎町に出向し、外部との連携により政策を推進する政策補佐監に就任。SDGs 未来都市モデル事業、総合計画策定支援等を担当。

2020年7月大崎町に新たな事業会社として合作株式会社を設立し、大崎町・県内企業とともに「リサイクルの町から世界の未来をつくる町へ」をテーマにした大崎町 SDGs 推進協議会へ参画。

大崎町を舞台に様々な主体と協働でこれからの社会づくりに挑戦中。



## 下園 正博

Shimozono Masahiro

株式会社下園薩男商店 代表取締役社長  
株式会社まちの灯台阿久根 取締役

創業昭和14年、イワシ丸干しの製造が主な水産加工会社の三代目。

東京でIT会社、水産商社で勤務後、2011年に帰郷。干物の消費量が減る中、イワシの丸干ししか作っていなかった実家で2013年に丸干しのオイル漬け「旅する丸干し」を販売開始し天皇杯を受賞。

若い社員も入り出し、商品開発の考え方をフォーマット化。新卒採用も取組み、ここ5年で10名採用。それぞれが新商品開発や品質管理等新しい業務に従事。2015年 HACCP 取得、2017年に初の直売店となるイワシビルを人口2万人の地元阿久根市に OPEN。2019年に海外輸出対応型の新工場を建設し、2020年に海外へ自社で直接輸出を開始。自分達、地域の特徴を活かし、持続可能な事業を模索しながら世界に発信していくために取り組んでいる。



## 高橋空雅

Takahashi Kuuga

はたおり 代表

1996年2月、鹿児島市出身在住。

学生と社会の関係性のデザインを軸に、就活イベントや、学生向けの対話のプログラムや挑戦の仕組みをプロデュース。

また、若者とまちが楽しく関われるプログラムの企画・運営も行う。

イベント・プロジェクトの企画・ファシリテーション・就活/採用支援・人材育成などを仕事にしています。

代表的なプロジェクトは「ココカラカイギ KAGOSHIMA」「material」「HATCH program」「PLAY CITY! DAYS」。



## 保直延

Tamotsu Naonobu

城山観光株式会社 常務取締役

1980年鹿児島市生まれ。慶應義塾大学卒業後、国内コンサルティングファームで2年間従事後、城山観光ホテル（現：城山ホテル鹿児島）入社。

管理部門、プライダグル、営業、経営戦略部等を担当。現在、常務取締役。

2020年には公益社団法人鹿児島青年会議所の理事長を務め、鹿児島のまちづくり、ひとづくり事業に取り組んだ。

現在、コロナ禍で観光業界は大変苦しい中ではあるが、更にお客様から愛されるホテルへ進化したいと奮闘中。



## 福島大輔

Fukushima Daisuke

NPO 法人桜島ミュージアム 理事長

1973年鹿児島生まれ。

専門は火山地質学（理学博士）。

京都大学・桜島火山観測所の研究員を経て、2005年にNPO法人桜島ミュージアムを設立。

現在、桜島ミュージアムの理事長と鹿児島大学の非常勤講師、福岡大学の客員准教授を兼務。

自然・歴史・文化など様々な視点から桜島を総合的に解説することのできる数少ない人物の一人。

桜島をまるごと博物館と考え、現地で本物を見て楽しみながら学べるシステムの構築を目指している。エコツアーのコーディネーター、学校教育のサポート、まちづくりなどを実践中。

## 監事



### 坂口 修一郎

Sakaguchi Shuichiro

音楽家／プロデューサー  
BAGN, Inc. 代表  
一般社団法人リバーバンク代表理事  
Mammoth, Inc. 代表 Chief Learning Officer

1971 年鹿児島生まれ。

無国籍楽団ダブルフェイスのオリジナルメンバー。

音楽家としての活動する一方野外フェスティバル〈グッドネイバース・ジャンボリー〉を主宰。

BAGN (BE A GOOD NEIGHBOR) Inc. 代表として現在は東京と鹿児島の2つの拠点を中心に、日本各地でオープンスペースの空間プロデュースやイベント、フェスティバルなど、ジャンルや地域を越境しながら数多くのプロジェクトを手掛けている。

鹿児島の地域プロジェクト〈一般社団法人リバーバンク〉代表理事、子どもたちのための体験教育メディアを運営する〈マンモス・インク〉CLO (Chief Learning Officer) など複数の肩書を持つ。



### 山内 倫裕

Yamauchi Tomohiro

スタートアップ育成プラットフォーム SMASH  
Founder & President  
鹿児島銀行福岡支店 次長  
経営学修士 (MBA)

1975 年鹿児島市生まれ。鹿児島県立甲南高校卒業後、1994 年早稲田大学人間科学部スポーツ科学科へ進学。体育教員になり、バスケの指導者になることを目指し入学した早稲田大学だったが教職員課程がないことが判明し断念。父親からの強要で 1998 年地元鹿児島に戻り鹿児島銀行に入行。本店営業部へ配属され、その後営業店勤務を経て、2007 年東京支店に配属になったのを機にグロービス経営大学院へ入学し 2010 年経営学修士 (MBA) 取得。

その後ビジネススクール時代の仲間と共に事業を立上げ、3 年後に EXIT。その時の経験を生かし、2015 年に起業家育成のための支援団体 SMASH を立ち上げる。SMASH 薩摩、Start up Dojo 九州などのセミナーやビジネスプランコンテストを開催し、起業家のビジネスプランのブラッシュアップ、資本政策の策定、調達支援、VC 活動を行いながら、支援企業の社外 CFO の立場にてハンズオンでの支援を行っている。

本業は銀行員。2012 年より医業支援部に所属し、医療・介護・福祉事業者の経営のサポートを行っている。新規開拓、再生、M & A を得意とし、配属当時 1400 億円だった同業界向けの貸出を現在 3,000 億円まで伸ばし県内シェア 6 割強。

## アドバイザー



### 鈴木 宏和

Suzuki Hirokazu

TSUMUGI キャピタル株式会社 代表取締役 CEO

三井住友銀行、KPMG FAS (Big4 と呼ばれる国際会計事務所)、木こりを経て現職。

カードゲーム 2030SDGs で SDGs の研修・教育を行う、一般社団法人イマココラボを共同創業。

TSUMUGI キャピタル株式会社にて代表取締役を務める傍ら、地方創生を主導する政府機関である、日本人材機構にてシニアディレクター、地域経済活性化支援機構にてシニアアドバイザーを歴任。

地球温暖化に危機感を抱き、大学ではエネルギー科学を専攻し、3.11 以降、電力システム改革、大手電力会社・エネルギー会社等の再編に携わり、東京電力福島原子力発電所調査委員会 (国会事故調) では「事故当事者の組織上の問題点」に関する調査・執筆活動を主導。

KPMG では 14 年間にわたり、企業再生及び M&A 等に従事。日本航空の再生では、稲盛和夫氏による「利他の心」による経営再建を、財務アドバイザー (現場責任者) として支援。

日本全国の様々な地域で社会システムデザインに関する取組を行っている。